

消費者

ストーブやカセットコンロなどの事故に注意 〜正しく使って安全に冬を乗り切りましょう〜

寒い冬。暖房器具やカセットコンロを使う機会が増えてきます。事故防止のため次のことに注意しましょう。

「ストーブやファンヒーター」

◆使用するときには換気を

換気をせずに使用すると、不完全燃焼により二酸化炭素中毒になる恐れがあります。1時間に1〜2回は換気をしましょう。

◆給油は火を消してから

火が付いたまま給油すると、灯油に引火する恐れがあります。必ず火を消して給油しましょう。

◆寝る時は使用しない

電気ストーブに布団が触れていたことが原因の火災や、換気不足で二酸化炭素中毒になり死亡した事例が報告されています。就寝時はスイッチを切りましょう。

「カセットコンロ」

◆カセットボンベは正しく装着する

正しく装着されないまま使用すると、ガス漏れが発生して火災の原因となります。使用の際はしっかりと装着しましょう。

◆コンロ全体を覆うような

大きな調理器具は使わない

熱がこもり、カセットボンベが爆発する恐れがあります。コンロの大きさに合った調理器具を使いましょう。



「リコールの対象でないか確認を」

製品に不具合や欠陥があり、メーカーがリコール（回収・修理）を行っている暖房器具などがあります。長崎市でも、リコール対象製品が原因とみられる火災が発生しています。

お使いの製品が対象でないか、インターネットで「リコール対象製品」と検索、または消費者センターのホームページから確認しましょう。

また、新しく家電製品などを買ったときは、製品に同封されている「お客様カード」などで、所有者登録をしておきましょう。

メールマガジンで最新情報を発信中

登録者に、市内・県内で発生した、消費者トラブルなどをメールでお知らせします。

QRコードから空メールを送って登録してください。



■相談窓口

消費者センター ☎829・1234